

37 平和町県営住宅13・14号棟



13号棟

平和町団地は、昭和28年以降建設され現在39棟929戸を管理している。21世紀における住宅需要に応えられる居住水準の確保と住環境の整備、さらに金沢の歴史・伝統文化を生かした街並みの創出をめざした「平和町団地総合リハビリ計画」が策定され、13・14号棟はこの計画に基づき、建替が行われることとなった。







14号棟



13号棟 ピロティ

連続した色彩計画：13・14号棟は、団地内幹線道路のカーブをなす部分のアイスポットに位置する12号棟と並んで建設されるため、一体となるよう連続した色彩計画とした

黒瓦の勾配屋根：金沢のまちなみ景観に合わせて、屋根は黒瓦の勾配屋根とした

- ：外断熱工法を採用し、断熱性能において新省エネ基準を満たした
- ：スケルトンインフィル住宅とし、内装や設備の更新・変更性に配慮
- ：瓦葺屋根に県産黒瓦を使用
- ：13号棟で10戸、14号棟で4戸をシルバーハウジング住戸とし、高齢者の入居に対応

DATA

金沢市平和町2丁目地内
平成13年12月～平成17年2月
5,850㎡

13号棟
RC造：5F
3,739㎡

14号棟
RC造：5F
2,110㎡